

輸入消費税の設定方法

発展会計で、輸入消費税の設定及び運用方法について変更がありました。

概要

対象仕訳の確認

輸入消費税の対象仕訳が存在するか確認を行います。

新規科目「輸入消費税(新)」の追加

新しい科目を追加します。

振替仕訳追加による一括修正

輸入消費税の設定を一括で行います。

明細別修正

明細ごとに輸入消費税の設定を行います。

最終確認

修正漏れがないか確認を行います。

概要

【5%取引の仕様】

科目マスタ登録で輸入消費税を追加し、会計マスタ登録で設定していただくことで輸入消費税として認識されるしくみでした。

【変更内容】

- ・5%取引は、従来の運用で行ってください。
- ・8%取引は、仕訳の段階で税区分により国税・地方税に分け、税区分により申告書に集計します。

追加される消費税区分一覧

正式名称	略称	コード	
仕入輸入課税本体8%	仕輸課本8	8310	輸入仕入本体に対して用いる税区分。
仕入輸入共通本体8%	仕輸非本8	8311	
仕入輸入非課税本体8%	仕輸共本8	8312	
仕入輸入課税国税8%	仕輸課国8	8320	輸入消費税額のうち、国税に対して用いる税区分。 消費税申告書付表2-(2)に各種反映される。
仕入輸入共通国税8%	仕輸非国8	8321	
仕入輸入非課税国税8%	仕輸共国8	8322	
仕入輸入課税地方8%	仕輸課地8	8330	輸入消費税額のうち、地方税に対して用いる税区分。
仕入輸入共通地方8%	仕輸非地8	8331	
仕入輸入非課税地方8%	仕輸共地8	8332	

非課税・共通の税区分は、年度別会計マスタ登録／課税区分が本則課税個別でかつ税区分マスタ登録本則-個別にチェックを入れると「使用しない欄」に表示されます。

- ・システム上で輸入消費税に関する国税・地方税の税区分の残高のチェックを行います。

※本マニュアルでは、既に登録されている輸入消費税を「輸入消費税(旧)」と表示し、新しく追加する科目を「輸入消費税(新)」と表示しています。

概要

1.対象仕訳の確認：輸入消費税を使用している仕訳があるか確認

既に旧仕様で8%取引の仕訳が発生している場合は修正が必要です。
従前の「仕貨課別8%」「仕貨非別8%」「仕貨共別8%」の税区分で仕訳起票したままですと税区分別科目別消費税集計表には集計されますが仕様変更により、申告書類には反映されなくなります。

2.新規科目追加：新しく「輸入消費税(新)」の科目を追加

3-1.振替仕訳による一括修正

修正①
輸入消費税(旧)・仕貨課別8の
残高確認

修正②
振替仕訳の追加

3-2.明細ごとの修正

修正①
輸入仕訳に対して用いる税区
分の変更

修正②
旧科目から新規科目に変更

修正③
輸入消費税額を国税と地方税
に分割

4.消費税申告書・消費税集計表に金額が反映されているか確認。

1.対象仕訳の確認

修正が必要な仕訳が存在するか確認します。

「課税売上対応課税貨物別記8%(仕貨課別8)」が使用されているか確認

F3決算書／消費税計算書で2014年4月以降を検索条件とし帳票を出力します。
1号様式の次ページ以降のページに税区分別科目別消費税集計表があるので、
帳票上に「仕貨課別8」が存在するか確認してください。

科目名称	税込金額	税抜金額	税額	税額 (総額)
仕入高		13,027,000	0	1,042,160
合計		13,027,000	0	1,042,160

「輸入消費税(旧)」が使用されているか確認

F1 会計業務／仕訳日記帳で期間：2014年4月以降、科目／輸入消費税を
検索条件とし仕訳明細の検索を行ってください。
輸入消費税(旧)が使用されている仕訳が存在するか確認してください。

日付	借方科目	補助科目	部門	借方金額	貸方科目	補助科目	部門	貸方金額

2.新規科目「輸入消費税」の追加

新たに「輸入消費税」科目を追加します。

科目マスタ登録 税抜の場合

消費税経理処理方式が税抜の場合、「他流動資産」に科目を追加してください。

項目	
正式名称	輸入消費税(新)
略称	輸入消費税(新)
検索コード	任意
消費税区分	仕輸入課国8 (仕輸入非国8 /仕輸入共国8)
キャッシュフロー分類項目 借方	その他流動資産
貸方	その他流動資産

科目マスタ登録 税込の場合

消費税経理処理方式が税込の場合、「売上原価」に科目を追加してください。

項目	
正式名称	輸入消費税(新)
略称	輸入消費税(新)
検索コード	任意
消費税区分	仕輸入課国8 (仕輸入非国8 /仕輸入共国8)
キャッシュフロー分類 項目 借方	なし
貸方	なし

※従前の5%取引用の「輸入消費税」と新規追加する「輸入消費税」は別物の科目であることが認識できるように任意に正式名称・略称を付けてください。

3-1.振替仕訳追加による一括修正

月末など、区切りの良いタイミングで振替仕訳を追加します。

①「輸入消費税(旧)」「仕入貨課別8」の残高確認

②振替仕訳の追加

①残高確認

「輸入消費税(旧)」・「仕貨課別8」の残高を確認します。

①合計残高試算表で「輸入消費税(旧)」の残高を確認してください。

勘定科目	前期金額	構成比(前期)	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比	前年比率
前渡金	360,000	0.0	360,000	0	0	360,000	0.0	0.0
立替金	240,000	0.0	240,000	0	0	240,000	0.0	0.0
短期貸付金	18,600,000	2.1	3,600,000	0	0	3,600,000	0.5	-80.6
未収収益	-450,000	0.0	-450,000	0	0	-450,000	-0.1	0.0
仮払金	0	0.0	0	0	70,000	-70,000	0.0	0.0
仮払消費税	6,169,960	0.7	7,528,750	290,221	3,175	7,815,796	1.0	26.7
輸入消費税(旧)	0	0.0	0	3,265,555	0	3,265,555	0.4	0.0
【他流動資産】	24,919,960	2.8	11,278,750	3,555,776	73,175	14,761,351	1.9	-40.8
【流動資産】	624,840,960	69.2	650,051,820	18,805,563	143,709,856	525,147,527	66.5	-16.0
建物	27,000,000	3.0	27,000,000	0	0	27,000,000	3.4	0.0
構築物	27,006,000	3.0	27,006,000	0	0	27,006,000	3.4	0.0
機械装置	25,500,000	2.8	25,500,000	0	0	25,500,000	3.2	0.0
車両運搬具	25,200,000	2.8	25,200,000	0	0	25,200,000	3.2	0.0
器具備品	21,300,000	2.4	21,300,000	0	0	21,300,000	2.7	0.0
土地	90,000,000	10.0	90,000,000	0	0	90,000,000	11.4	0.0
減価償却累計額	16,500,000	1.8	2,250,000	0	0	2,250,000	0.3	-86.4
【有形固定資産】	232,506,000	25.7	218,256,000	0	0	218,256,000	27.6	-6.1
ソフトウェア	0	0.0	150,000	0	0	150,000	0.0	0.0
電話加入権	3,600,000	0.4	3,600,000	0	0	3,600,000	0.5	0.0
【無形固定資産】	3,600,000	0.4	3,750,000	0	0	3,750,000	0.5	4.2
出資金	30,000,000	3.3	30,000,000	0	0	30,000,000	3.8	0.0
敷金	11,700,000	1.3	11,700,000	0	0	11,700,000	1.5	0.0
【投資その他の資産】	41,700,000	4.6	41,700,000	0	0	41,700,000	5.3	0.0

②消費税計算書で「仕貨課別8」の残高を確認してください。

税区分名称	税込金額	税抜金額	税額	税額(総額)	税額(積上)計	税額(総額)計
不明		8,077,800				
売内8	4,453,787	4,123,885	329,902	329,910		
売内5	66,439,300	63,275,522	3,163,778	3,163,776	3,493,680	3,493,686
仕課内8	1,642,748	1,521,068	121,680	121,685		
仕課別8		1,142,710	23,400	91,417		
仕課内5	31,985,448	30,462,311	1,523,137	1,523,117		
仕課外5	157,500	150,000	7,500	7,500	1,675,717	1,743,718
仕貨課別8		16,162,000	456,700	1,292,960	456,700	1,292,960

②振替仕訳の追加

月末など、切り替えの良いタイミングで振替仕訳を入力します。

旧勘定科目「輸入消費税(旧)」・税区分「仕貨課別8」に残高を確認した上で、振替仕訳を追加します。振替仕訳を追加する際に、輸入消費税を国税と地方税に分けて入力を行ってください。

【振替仕訳例】

仕入高	仕輸課本8	／ 仕入高	仕貨課別8
輸入消費税(新)	仕輸課国8	輸入消費税(旧)	
輸入消費税(新)	仕輸課地8		

※仕訳を追加した後に必ず確認を行ってください。

「輸入消費税(旧)」・税区分「仕貨課別8」に残高が残っていないか必ず確認を行ってください。

3-2.明細別修正方法

明細ごとに輸入仕入の仕訳修正を行います。

①税区分の置換

②輸入消費税(旧)から輸入消費税(新)に置換

③輸入消費税(新)を国税・地方税に分ける

修正① 税区分の置換

置換機能を利用し、修正が必要な仕訳の修正を行います。

①仕訳日記帳(画面)で以下の条件で仕訳を検索します。

【検索条件】

期間：2014年4月1日以降

税区分：仕貨課別8（仕貨非別8／仕貨共別8）

置換モードで表示するにチェックを入れてください。

日付	借方科目	補助科目	借方金額	貸方科目	補助科目	貸方金額	
2014/04/01	現金	引出し	50,000	当座預金	OH銀行	50,000	
2014/04/04	当座預金	DEF銀行	20,000	受取手形	大塚支店	20,000	
2014/04/05	現金	本社	60,000	売上高	本社	60,000	
2014/04/05	現金	本社	70,000	売上高	1売部	70,000	
2014/04/05	現金	本社	6,000	売上高	1売部	6,000	
2014/04/05	現金	本社	7,000	売上高	本社	7,000	
2014/04/05	現金	本社	7,000	売上高	1売部	7,000	
借方合計			377,000	貸方合計			377,000

検索条件

期間: 2014年1月~12月

日付: 4月 4日 ~ 8月 度

部門: 全社

科目/補助科目: 仕貨課別

置換モードで表示する

検索開始(F5) 条件リセット(F7) ヘルプ(F1) キャンセル(F12)

②下方の「置換設定」をクリックしてください。

日付	借方科目	補助科目	借方金額	貸方科目	補助科目	貸方金額	
2014/08/13	仕入高	仕貨課別8	15,800,000	普通預金	ABC銀行	16,000,000	
	輸入消費税	本社	200,000				
借方合計			16,000,000	貸方合計			16,000,000

修正① 税区分の置換

③「税区分」の置換を行います。以下の表のように変更を行ってください。
 「↓追加」・「実行(F5)」をクリックすると置換が実行されます。

変更前	変更後
仕貨課別8	仕輸課本8
仕貨非別8	仕輸非本8
仕貨共別8	仕輸共本8

④赤文字で記載されている部分が置換が実行された明細になります。
 内容を確認した上で、間違いがない場合はF8登録を行ってください。

日付	借方科目	補助科目	部門	借方金額	貸方科目	補助科目	部門	貸方金額	
2014/08/07	仕入高			567,000	普通預金			567,000	
		仕輸課本8							
2014/08/07	仕入高			12,300,000	普通預金			12,300,000	
		仕輸課本8							
2014/08/21	仕入高			45,000	普通預金			45,000	
		仕輸課本8							
2014/08/21	仕入高			123,000	普通預金			123,000	
		仕輸課本8							
2014/08/25	仕入高			60,000	普通預金			60,000	
		仕輸課本8							
2014/08/27	仕入高			689,000	普通預金			790,000	
		仕輸課本8							
	輸入消費税			101,000					
借方合計				17,077,500	貸方合計				17,077,500

修正② 輸入消費税(旧)から輸入消費税(新)に置換

「輸入消費税(旧)」を新しく追加した科目に変更します。

①仕訳日記帳(画面)で以下の条件で仕訳を検索します。

【検索条件】

期間：2014年4月1日以降

科目／補助科目：輸入消費税(旧)

置換モードで表示するにチェックを入れてください。

The screenshot shows the '検索条件' (Search Criteria) window in the software. The '置換モードで表示する' (Display in replacement mode) checkbox is checked, which is highlighted with a red box. The search criteria are set to the period from 2014/04/01 to 2014/12/31, and the account is '輸入消費税(旧)' (Old Import Consumption Tax).

②下方の「置換設定」をクリックしてください。

The screenshot shows the '仕訳日記帳' (Journal Entry List) window. The '置換設定' (Replacement Setting) button is highlighted with a red box. The list shows several entries for '輸入消費税(旧)' (Old Import Consumption Tax) with amounts ranging from 200,000 to 15,800,000.

日付	借方科目	補助科目	部門	借方金額	貸方科目	補助科目	部門	貸方金額
2014/04/02	輸入消費税(旧)		本社	670,000	普通預金	ABC銀行		670,000
2014/04/02	輸入消費税(旧)		本社	2,340,000	普通預金	ABC銀行		2,340,000
2014/04/02	輸入消費税(旧)		本社	55,555	普通預金	ABC銀行		55,555
2014/08/19	仕入高		本社	15,800,000	普通預金	ABC銀行		16,000,000
	輸入消費税(旧)		仕入課税部					
			本社	200,000				

修正② 旧科目から新科目に置換

③「科目／補助科目」にチェックを入れ以下の内容で置換を行います。

「輸入消費税(旧)」 → 「輸入消費税(新)」

「↓追加」・「実行(F5)」をクリックすると置換が実行されます。

④赤文字で記載されている部分が置換が実行された明細になります。内容を確認した上で、間違いがない場合はF8登録を行ってください。

仕訳日記帳 輸入消費税テスト

2014年1月～12月

日付	借方科目	補助科目	部門	借方金額	貸方科目	補助科目	部門	貸方金額	
伝票番号	取引先	借方摘要	税区分	消費税	取引先	借方摘要	税区分	消費税	
2014/08/12	輸入消費税(新)			345,000	普通預金			345,000	
22			仕輸入課国						
2014/08/27	輸入消費税(新)			123,490	普通預金			123,490	
23			仕輸入課国						
2014/08/18	輸入消費税(新)			34,560	普通預金			34,560	
24			仕輸入課国						
2014/08/27	輸入消費税(新)			1,800	普通預金			1,800	
25			仕輸入課国						
2014/10/15	輸入消費税(新)			28,900	普通預金			28,900	
26			仕輸入課国						
借方合計				533,750	貸方合計				533,750

F1 ヘルプ F5 見出しへ F8 置換設定 F8 登録 F8 元伝票 F11 付箋 F12 終了

修正③ 輸入消費税(新)を国税・地方税に分ける

既存の仕訳を輸入消費税を国税・地方税に分けて修正を行います。
①仕訳日記帳(画面)で以下の条件で仕訳を検索します。

【検索条件】

期間：2014年4月1日以降

科目／補助科目：輸入消費税(新)

②修正を行う必要がある仕訳の伝票番号をクリックし、各明細の修正を行います。

輸入消費税(新)	仕輸課国8	80,000	/	普通預金	132,500
租税公課		50,000			
手数料		2,500			

↓

輸入消費税(新)	仕輸課国8	63,000	/	普通預金	132,500
輸入消費税(新)	仕輸課地8	17,000			
租税公課		50,000			
手数料		2,500			

変更前	変更後
仕輸課国8	仕輸課国8
	仕輸課地8
仕輸非国8	仕輸非国8
	仕輸非地8
仕輸共国8	仕輸共国8
	仕輸共地8

最終確認

全ての設定が完了したら、消費税申告書の確認を行います。

消費税集計表(画面) F3決算処理/消費税

消費税申告書 付表2-(2)の以下の項目の金額を確認してください。

第28-(6)号様式
付表2-(2) 課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表
[経過措置対象課税資産の譲渡等を含む課税期間用]

課税期間 平成26年01月01日～平成26年12月31日 氏名又は名称 一般

項目	税率3%適用分 A	税率4%適用分 B	税率6.3%適用分 C	合計 D (A+B+C)
課税売上額(税抜き) <1>	円 0	円 0	円 0	円 0
免税売上額 <2>				0
非課税資産の輸出等の金額、 海外支店等へ移送した資産の価額 <3>				0
課税資産の譲渡等の対価の額(<1>+<2>+<3>) <4>				※申告書の<15>欄へ 0
課税資産の譲渡等の対価の額(<4>)の金額 <5>				0
非課税売上額 <6>				0
資産の譲渡等の対価の額(<5>+<6>) <7>				※申告書の<16>欄へ 0
課税売上割合(<4>/<7>)				
課税仕入れに係る支払対価の額(税込み) <8>				
課税仕入れに係る消費税額 <9>	0		0	0
課税貨物に係る消費税額 <10>	0	160,000	347,310	507,310
納税義務の免除を受けない(受ける)こととなった 場合における消費税額の調整(加算又は減算)額 <11>	0	0	0	0
課税仕入れ等の税額の合計額(<9>+<10>±<11>) <12>				
課税売上高が5億円以下、かつ、 課税売上割合が95%以上の場合(<12>)の金額 <13>				
個別対応方式 <12>のうち、課税売上げにのみ要するもの <14>	0	160,000	347,310	507,310
共通して要するもの <15>	0	0	0	0
個別対応方式により控除する課税仕入れ等の 税額 [(14)+(15)×(4)/(7)] <16>	0	160,000	347,310	507,310
一括比例配分方式により控除する課税仕入れ等の 税額 ((12)×(4)/(7)) <17>	0	160,000	347,310	507,310
控除税額の調整 課税売上割合変動時の調整対象固定資産に係る 消費税額の調整(加算又は減算)額 <18>				
調整対象固定資産を課税業務用(非課税業務用) に転用した場合の調整(加算又は減算)額 <19>	0	0	0	0
	※付表1の<4>A欄へ	※付表1の<4>B欄へ	※付表1の<4>C欄へ	

輸入消費税額(国税分)が算入されます。
反映される税区分：仕輸課国8・仕輸非国8・仕輸共国8

課税売上に係る輸入消費税額(国税分)が算入されます。
反映される税区分：仕輸課国8

共通売上に係る輸入消費税額(国税分)が算入されます。
反映される税区分：仕輸共国8